



令和2年度「学校経営グランドデザイン」安中小学校

学校教育目標

心ゆたかで 自ら学ぶ たくましい子の育成

具体目標

めざす子ども像

心ゆたかな子	自ら学ぶ子	たくましい子
<p>思いやりの心を持ち、互いに協力できる児童の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るいあいさつやしっかりした返事ができる子 ・素直で優しく、親切にできる子 ・進んで清掃や係活動に取り組める子 <p>★令和2重点 ①あいさつ</p>	<p>自ら学ぶ意欲を持ち、自主的に学ぶ児童の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1時間1時間の授業に真剣に取り組める子 ・学習ルールや家庭学習の習慣を身に付けた子 ・よく考え、判断し、進んでコミュニケーションを図れる子 <p>★②自主自習</p>	<p>健康な心と体を持ち、ねばり強くがんばる児童の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康や衛生、安全に気をつける子※コロナ対策 ・進んで運動に取り組む子 ・時間をじょうずに使い、節度ある生活のできる子 ・最後までやりとげる子 <p>★③コロナ対応</p>
<p>のばせ みんなの可能性</p> <p>「あいさついっぱい！笑顔いっぱい！友だちいっぱい！」の学校に ～元気に登校、笑顔で下校～</p>		

児童の実態

- 学習も含めて基本的な生活習慣はきちんと定着している児童が多い。
- 幼少から多くの児童の中で生活しているため、明るく活動的で比較的たくましい面がある。
- 素直な児童が多い。しかし苦しいことより楽なことに流れやすく周囲の影響を受けやすい児童もいる。
- 何事にも真面目に取り組む児童も多い。が、辛抱強く一つのことに取り組もうとするねばり強さに欠ける嫌いもある。
- 明るくさわやかなあいさつが課題である。

地域の概要

- 安中市の東部に位置し、市役所から安中駅にかけて市街地を中心に広い範囲に校区が広がる。地区全体で約一万人で、かつては最も児童数が多かったが、商店街の空洞化と原市地区や隣接市への人口流出が顕著である。安中の中心であったという矜持の高い地域である。
- 県営や市営の集合住宅団地は高齢化しているが、高別当や古谷地区のように農地転用による新たな宅地化も見られる。住民の出入りも比較的多い地域で保護者の意識も多様である。保護者は全般に学校に対する関心や期待が高いが、育成会に所属しない家庭も若干散見される。

学校経営方針（「大銀杏7幹」の矜持）

目指す教師像

- ・仁と恕、豊かな人間性のある教師
- ・確かな学力の育成を目指し、教材研究を大事にして、授業改善に努める教師
- ・児童の「わかった、できた」まで正しく支援する情熱ある教師
- ・組織の一員として、互いに信頼し、教育公務員の自覚ある教師

- 「チーム安小」で取り組む協働体制と学校経営への参画(安小矜持・仁恕)
 - ・活力のある学年学級経営の充実に努め、「学習のルール」や基本的生活習慣の徹底に努める。
- 学力の向上(育成を目指す資質能力の明確化と評価の工夫)
 - ・教科横断的な視点と教育課程の改善、確かな教材研究によって、児童の学力向上に努める。
- 秩序ある学校の創造～人権教育の日常実践と生徒指導の充実～
 - ・教師と児童の心のふれあいを基盤とし、授業における積極的な生徒指導に努める。
- 危機管理と安全の確保(新型コロナ対応)
 - ・安全点検・安全指導を徹底し、危機管理意識を高め事故防止に努める。
- 研修(OJT、OJD)の充実
 - ・新学習指導要領全面実施に伴う新たな対応等、常に課題意識を持ち、解決に向けた校内研修の充実に努める。
- 教育環境等の整備とさらなる働き方改革の取組
 - ・施設設備の充実、安全点検、業務の見直しと改善に努め、働き方改革を一層進める。
- 開かれた学校づくり(社会に開かれた教育課程とカリキュラム・マネジメント)
 - ・家庭や地域・社会との連携と共同を図り、よりよい社会をつくるという目標を共有し、信頼関係を基盤とする開かれた学校づくりに努める。

目指す学校像

- ・一人一人の児童が大切にされ、児童と教師が生き生きと活動する学校
- ・保護者や地域に信頼され、児童が安全・安心な環境の下で活動できる学校
- ・共通理解・共通指導(系統的)のもと、秩序と規律、そして仁と恕のある学校
- ・同僚性を発揮しながら、互いの存在を光り輝かせ引き立てる学校

豊かな人間性の育成(徳)

- ①あいさつ・返事・感謝の言葉の徹底(思いやりの心)
- ②新型コロナ対応版人権課題を踏まえた人権教育の徹底と推進
- ③特別支援教育の視点を生かした児童理解(秩序と温かみのある学級経営の充実)
- ④異年齢交流でリーダーシップや連帯感の高揚(いじめ防止の切り札)
- ⑤コミュニケーション能力の育成(自己表現力)
- ⑥児童会主体「いじめ防止活動」の推進
- ⑦SCやSSW、児童相談所等の教育専門機関と連携した支援体制の確立と児童や家庭への適切な対応の推進

確かな学力の育成(知)

- ①「安小学習スタンダード&はばプラ2考える授業」で思考力の育成
- ②新学習指導要領全面実施に対応した授業改善で児童の学びに向かう力を高める
- ③完全コロナ対応の校内研修で基礎基本の定着 <基礎の補充>
- ④評価・分析の工夫で学習内容の確実な定着 <評価・補充>
- ⑤「新型コロナ対応版自主学習・学びアップ週間の習慣化」
- ⑥科学的・合理的な見方と思考力を身に付ける授業 <プログラミング学習>

すこやかな心と体の育成(体)

- ①体力向上プラン(運動能力の実態)を踏まえた授業づくり
- ②運動好きな児童の育成(できる喜び、楽しさが味わえる授業)
- ③体育的行事や体育集会の充実(異学年交流と外遊びの奨励)
- ④健康づくりの推進(健康教育と食育指導の充実等)
- ⑤「早寝・早起き・朝ご飯」生活習慣の確立
- ⑥交通安全指導の徹底と災害等から身を守る指導の工夫(安全意識・危機意識の高揚)

「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業実践

- 学校からの積極的な情報発信
- 地域の教育力の活用(外部講師招聘)
- PTAや地域と協力した交通安全指導・防犯パトロールの実施
- 学校評価における結果公表と活用

家庭・地域との連携

- 学力向上プランによる研修の推進
- 主体的自主的学習を中心とした校内研修の活性化(学年部会教科部会の活用)
- 初任者研修の充実、新学習指導要領「全面実施」への確実な対応、及びミドルリーダーの育成と活用

研修の充実

学校経営の改善(1) 学校力充実・強化の視点

- ①組織力の充実(チームワーク)
- ②教師力の向上(スキルアップ)
- ③安小ならではの矜持(モチベーションアップ) ※①×②×③
- ④家庭・地域力のリソース活用

学校経営の理念

児童のよりよい成長を保障・実現し、児童からも保護者からも信頼される安全で安心な学校を目指す。保護者や地域との連携のもと、きめ細かな児童理解に基づく適切な指導・支援を通じて、児童一人一人のよさを認め、励まし、将来の自立の基礎を培う。

学校経営の改善(2) 児童への指導内容・方法改善の視点

- ①豊かな人間性の育成
- ②確かな学力の育成
- ③特別支援教育の推進・充実
- ④健康な心と体の育成

150周年記念事業

言語通級教室設置校の責任